

挑戦と成長



ラグビー部監督
伊東 真吾

ラグビー後援会の皆様方には、日頃より物心両面にわたり温かいご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

今年度から、淡路直明部長、佐藤一志顧問、阿部歩輝顧問の新たな体制になりました。また、OB会より、競技委員長として下間貴廣氏、高井一之氏、矢村純平氏がグラウンドでチームのサポートをしてきています。私自身もラグビーの現場に戻り二年目を迎えますが、一つのプレーに全力で取り組む姿勢や苦しいことと辛いこと、痛いことに負けない秋工文化を築き、ラグビーやこれからの人生で活躍できる強い選手を育てていこうと思っています。

昨年度の全国大会での敗戦から、FWの強化と失点の数を減らすことが、全国で勝つための課題だと考えています。まずは、秋工ラグビーの本質、スクラムとタックルを強化します。そして、今年度を大きく四つのシーズンで計画、実行、検証し、強化していきたいと考えています。

- ★第一期(春) 秋田・東北で圧勝
- ★第二期(夏) 全国への挑戦
- ★第三期(秋) 県予選を確実に突破
- ★第四期(冬) 全国ベスト8を目指して

昨年度の新人戦では、FWで崩される

状況もありましたが、今年度の全県総体・東北大会では、FWで圧力をかけ、BKでトライを取り切るパターンやDFシステムとタックルの強化で失点の数が減ってきています。チームとして成長を感じ第一期(春)だったと思います。

今年度のこれまでの大会結果は次のとおりです。

★第三十一回東北新人(二月) 中止

★全国選抜大会(三月)

秋田工業 10対31 修猷館

秋田工業 19対31 松山聖陵

★令和三年度中央支部総体(五月)

秋田工業 24対17 秋田中央

★第六十七回秋田県高体連総合体育大会(六月)

秋田工業 48対0 秋田中央

★第七十三回東北体育大会(六月)

秋田工業 25対12 黒沢尻北

★菅平合宿

1日目秋工A 5対14 石見智翠館

1日目秋工A 0対24 佐賀工

2日目秋工A 14対7 筑紫

2日目秋工A 7対26 春日丘

3日目秋工A 31対5 常翔学園

4日目秋工A 0対36 天理

この第二期では、校内合宿・菅平合宿を経験して、全国レベルにおいて、FWで通用する部分やDFシステムやタックルの課題が発見できた夏だったと思います。菅平の常翔学園戦では、前が出るド

ミネートタックルとFWのモールとスクラムで勝利することができました。一人一人の力は間違いなく成長していると確信しています。

以前に本校の佐藤隆史校長先生が、「どんな練習をするかではなく、どんな気持ちで練習するかが大切である。」とおっしゃっていました。この春・夏で成長を感じられたのは、選手一人一人がどんな辛い場面でも試合に勝つため・自分の成長のため・仲間や応援してくれているたくさんの方々への感謝の気持ちがあつたからだと思います。これからも練習や試合で結果が出ずに不安に思うときがあると思いますが、選手たちを信じ、学校・後援会・OB会・保護者が、一枚岩となつて応援していただければ、さらに選手たちが活躍してくれるものと思っています。

今年度の三年生は、ラグビー理解力が高く、素晴らしい選手ばかりです。主将の鈴木颯太を中心に自分に厳しくチームのために体を張る選手が増えてきています。間違いなく、皆様に感動を与えることのできるチームになります。そして、日本一を目指し、全国ベスト8の目標を達成します。

後援会の皆様は勿論のこと、ラグビーファンの皆様、また、秋田県民の皆さんに、元氣や勇氣、感動を与えることのできる試合をします。

最後になりますが、今後とも物心両面にわたり、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

令和4年度全国高等学校総合体育大会
第102回全国高等学校
ラグビーフットボール大会秋田県予選
兼
秋田県高等学校
ラグビーフットボール選手権大会

日時 令和4年10月16日(日)、22日(土)、30日(日)
会場 あきぎんスタジアム
開会式 実施しない

決勝
10/30(日) ⑤
あきぎんスタジアム

準決勝
10/22(土) ③④
あきぎんスタジアム

準決勝
10/16(日) ①②
あきぎんスタジアム

組み合わせ

